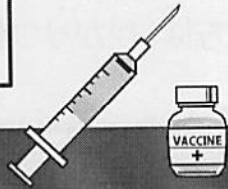




新型コロナワクチン 接種のお知らせ



ワクチン接種までの流れ

新型コロナワクチンは、医療従事者等、高齢者、基礎疾患のある方等から順次接種を開始します。接種を希望する方は、説明書をよく読み、以下のとおり準備を進めてください。

1 市から接種券が届く

※入院中・入所中の方等を除き、ワクチンは住民票のある市町村(住所地)で受けます。

住所地以外でのワクチン接種については、裏面をご覧ください。

※基礎疾患のある方の範囲は裏面をご覧ください。

※少しお待ちいただく可能性はありますが、接種を希望されるすべての方が接種できるように、ワクチンは順次供給されます。安心してお待ちください。



2 医療機関に予約する

接種券に記載しているいずれかの方法で予約してください。医療機関では直接予約を取れません。星印(★)の医療機関のみ、直接電話等で予約をお取りください。

新座市内実施医療機関一覧

あずま内科クリニック	あたご3-1-8	須田整形外科	新座3-3-14
平山クリニック	池田2-5-3-1F	小熊クリニック★	野寺2-20-18 / 042-471-5098
さとうこどもクリニック	大和田5-15-2	たきやま小児クリニック	野火止4-1-25
片山診療所	片山2-11-16	新座むさし野クリニック	野火止5-2-35-3F
くりはら内科クリニック	栗原3-10-22	遠山荘一郎内科クリニック	野火止5-10-24
玲子内科クリニック	栗原5-12-17-2F	高田整形外科病院	野火止6-5-20
橋本内科クリニック★	栄4-4-21 / 048-211-9056	田中内科医院★	野火止6-21-28 / 048-477-3536
新座ふれあいクリニック★	栄4-6-3 / 048-483-8050	にいざの森ファミリークリニック	野火止7-4-30
海江田医院	新堀3-11-11	野火止クリニック	野火止8-1-22
坂本医院	菅沢1-1-36	ひまわり診療所★	馬場1-2-33-1F / 048-485-9788
新座志木中央総合病院	東北1-7-2	新座内科おなかクリニック	馬場1-4-17
清水医院★	東北2-2-8 / 048-476-2111	せおクリニック	東2-4-31
永弘クリニック★	東北2-18-19 / 048-474-3708	静風荘病院	堀ノ内1-9-28
樹康クリニック	東北2-22-7	堀ノ内病院	堀ノ内2-9-31
新座中央通り診療所★	東北2-26-3 / 048-473-3331	新座病院	堀ノ内3-14-30
志木南口クリニック	東北2-30-15-2F	堀ノ内クリニック	本多1-3-8
新座クリニック	新座1-13-3		

- ◆基礎疾患等があり、市外の医療機関で接種を希望する場合は、医療機関所在地の市町村へお問合せください。
- ◆ワクチンの供給状況により、予約の受付を開始します。開始日については、予約サイト、市コールセンター、市ホームページでご確認ください。

3 ワクチンを接種する

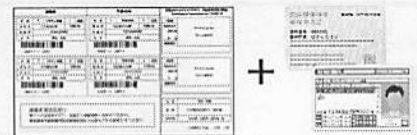
ワクチンの効果を十分得るために、同じ種類のワクチンを原則3週間の間隔を空けて2回受ける必要があります。



当日の
持ち物

- 接種券 (このお知らせに同封されています)
- 本人確認書類 (運転免許証、健康保険証等)
- 予診票 (記入済みのもの)

※肩を出しやすい服装でお越しください。



(注意)

※同封された予診票の説明書をよく読みましょう。

※基礎疾患のある方は、かかりつけ医とよく相談してください。

※接種前にご自宅で体温を測定し、明らかな発熱がある場合や体調が悪い場合などは、接種を控え、予約した医療機関にご連絡ください。

※同封された接種券は、2回分の「接種券」や「予防接種済証」が1枚になっています。毎回、切りはなさずお持ちください。

ワクチンを受けるにはご本人の同意が必要です

現在、何かの病気で治療中の方や、体調など接種に不安がある方は、かかりつけ医等とご相談の上、ワクチンを受けるかどうかお考えください。

◎ 基礎疾患のある方とは

基礎疾患のある方は、高齢者の次に接種が開始される予定です。基礎疾患のある方とは、次のいずれかにあてはまる方です。

1. 以下の病気や状態の方で、通院/入院している方

1. 慢性の呼吸器の病気
2. 慢性の心臓病(高血圧を含む。)
3. 慢性の腎臓病
4. 慢性の肝臓病(慢性肝炎等)
5. インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病
又は他の病気を併発している糖尿病
6. 血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く。)
7. 免疫の機能が低下する病気(治療中の悪性腫瘍を含む。)
8. ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている
9. 免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患
10. 神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障がい等)
11. 染色体異常
12. 重症心身障がい(重度の肢体不自由と重度の知的障がいとが重複した状態)
13. 睡眠時無呼吸症候群
14. 重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障がい(療育手帳を所持している場合)

2. 基準(BMI 30以上)を満たす肥満の方

※ BMI = 体重(kg) ÷ 身長(m) ÷ 身長(m)

※ BMI 30の目安: 身長170cmで体重87kg、身長160cmで体重77kg

◎ 接種を受けることができない人

下記にあてはまる方は本ワクチンを接種できません。該当すると思われる場合、必ず接種前の診察時に医師へ伝えてください。

- 明らかに発熱している人^(※1)
- 重い急性疾患にかかっている人
- 本ワクチンの成分に対し重度の過敏症^(※2)の既往歴のある人
- 上記以外で、予防接種を受けることが不適當な状態にある人

(※1) 明らかな発熱とは通常 37.5℃以上を指します。ただし、37.5℃を下回る場合も平時の体温を鑑みて発熱と判断される場合はこの限りではありません。

(※2) アナフィラキシーや、全身性の皮膚・粘膜症状、喘鳴、呼吸困難、頻脈、血圧低下等、アナフィラキシーを疑わせる複数の症状。

◎ 住民票がある場所(住所地)以外での接種について

- ・入院・入所中の医療機関や施設でワクチンを受ける方 → 医療機関や施設でご相談ください。
- ・基礎疾患で治療中の医療機関でワクチンを受ける方 → 医療機関でご相談ください。
- ・お住まいが住所登録と異なる方 → 実際に住まいの地域でワクチンを受けられる場合があります。実際に住まいの市町村の相談窓口にお問合わせください。

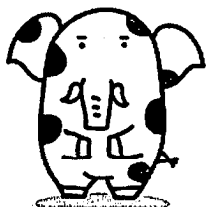
新型コロナワクチンの有効性・安全性などの詳しい情報については、首相官邸ワクチン特設ページをご覧ください。

官邸 コロナ ワクチン 検索



ホームページをご覧になれない場合は、お住まいの市区町村等にご相談ください。

お問合せ先



新座市新型コロナウイルスワクチン接種事業推進室

〒352-8623 新座市野火止一丁目1番1号

コールセンター ナビダイヤル

0570-550-691

新型コロナウイルス ワクチン接種について

新型コロナウイルスは、日本においてこれまで使用されていたワクチンとは異なる新しい仕組みのワクチンです。接種を受けることの義務はなく、本人が希望する場合に限り接種を行います。説明書をよく読んで、接種するかどうかを判断しましょう！



<10H-4D>



Q1 新型コロナウイルスは、どういうワクチンですか。

A1 ウイルスを構成するタンパク質の遺伝情報を注射することで、体の中でその遺伝情報をもとにウイルスのタンパク質を作り、それに対する抗体が作られることで免疫ができる仕組みのワクチンです。これまで日本において使用されていたワクチンは、ウイルスの一部のタンパクを人体に投与し、それに対して免疫が出来る仕組みです。



Q2 接種できるワクチンの種類は？

A2 日本で接種が予定されているワクチンは、以下の3種類です。接種を受ける時期に供給されているワクチンを接種することになります。

社名	種類	接種回数
ファイザー社 (アメリカ)	メッセンジャー-RNAワクチン*	2回 (21日間隔)
武田/モデルナ社 (アメリカ)	メッセンジャー-RNAワクチン*	2回 (28日間隔)
アストラゼネカ社 (イギリス)	ウイルスベクターワクチン	2回 (28日間隔)



*メッセンジャー-RNAは、数日から数日といった時間の経過とともに分解されていきます。また、メッセンジャー-RNAは、人の遺伝情報 (DNA) に組み込まれるものではありません。身体の中で、人の遺伝情報 (DNA) からメッセンジャー-RNAがつくられる仕組みがありますが、情報の流れは一方通行で、逆にメッセンジャー-RNAからはDNAはつくられません。こうしたことから、メッセンジャー-RNAを注射することで、その情報が長期に渡ったり、精子や卵子の遺伝情報に取り込まれることなどはないと考えられています。
*ウイルスベクターは、ウイルスの遺伝子を無害化したものをウイルスに組み込んだ組み換えウイルスを接種するものです。



Q3 ワクチンの効果はありますか。

A3 新型コロナウイルスは、重症化を防いだり、発熱やせきなどの症状が出ること (発症) を防ぐことが期待されています。これにより、重症者や死亡者を減らすことにつながり、医療機関の負担も減らすことができます。
※発症や重症化の予防であり、感染を防ぐものではありません。



新しく開発されたワクチンのため、臨床試験や接種が始まってから時間があまり経過していないことから、効果の持続期間については明らかになっていません。今後の情報が明らかになるのを待つ必要があります。



Q4 新しく開発されたコロナワクチンは安全ですか。

A4 ワクチンを開発するには、実際にヒトに接種して、有効性・安全性等を確かめる臨床試験を行います。この結果などに基づいて、ワクチンの有効性・安全性、品質について、国が審査を行い、ワクチンが承認されます。コロナワクチンは、新しいワクチンのため、実際に使用されてきた期間が短く、引き続き安全性を継続して確認していく必要があります。国では、こうした結果を公表し、情報提供を行っていきとしています。



Q5 どういった副反応がありますか。

A5 新型コロナウイルスの副反応は、接種部位の痛みや、頭痛・倦怠感・筋肉痛などが報告されています。予防接種の注射の跡が赤くなったり、腫れたり、痛んだり、硬くなったりすることがあります。まれですが、アナフィラキシー (通常接種後30分以内に起こる呼吸困難や全身性のじんましんなどを伴う重いアレルギー反応) やじんましん、熱性けいれん、血小板減少などが現れることがあります。



海外で既に実施されている予防接種においては、まれな頻度でアナフィラキシー (急性アレルギー反応) が発生したことが報告されています。発生割合は、100万人当たり11.1人でインフルエンザワクチンの同1.3人と比べると頻度が高くなっています。



Q6 ワクチンは接種した方がいいですか。

A6 どんなワクチンでも、効果もある一方、副反応が起こる可能性を無くすることはできません。この説明書や予診票の説明書をよく読んで必要性や副反応についてよく理解しましょう。接種は、強制ではありません。接種を受けることの義務はなく、本人が接種を希望する場合に限り、接種を行います。



気になることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に、担当の医師や看護師などに相談しましょう。十分に納得できない場合には、接種を受けないでください。



Q7 ほかの予防接種と同時に受けられますか。

A7 新型コロナウイルスは、ほかの予防接種と同時に接種できません。前後にほかの予防接種を行う場合は、原則として13日以上の間隔をおいてください。



Q8 ワクチンを接種したら、感染対策をしなくてもいいですか。

A8 ワクチンを受けたからといって、新型コロナウイルス感染症にかからない、他人にうつさない、というわけではありません。ワクチンの効果が期待されているのは、発症予防です。このため、引き続き、3つの密 (密集・密接・密閉) を避けること、マスクの着用、石けんによる手洗いや手指消毒剤の使用など、基本的な感染予防対策を継続しましょう。

